

わがせ!

自然環境の調査員

～初心者のための、チョウのモニタリング研修&体験～



キアゲハ



ウラギンシジミ



ヘビシジミ



ヒメアカタテハ



モンシロチョウ

■チョウは自然環境の変化を最も受けやすい野生生物の一つです。

■そのため、身近なチョウの種類や数を調べるモニタリング調査を行うことで、自然がどのように変化しているのかを把握する取り組みが世界的に始まっています。

■現在、ヨーロッパを中心に約30カ国、計4000ヶ所で展開されているチョウのモニタリング調査に、あなたも参加してみませんか!?

■自然や生きものに関心があれば、どなたでもご参加できます。

講師



中村康弘 (日本チョウ類保全協会事務局長)

大阪府立大学博士前期課程修了。自然環境研究センター研究員、岐阜県立森林文化アカデミー助手を経て、日本チョウ類保全協会事務局長。チョウや生物多様性の保全のために、全国各地で保全活動を行っている。

開催日時

2024年10月14日(月・祝日)
10:00~12:00
(屋内:1時間・屋外:1時間)

会場

ことなみ未来館 1階だいせんルーム
(仲多度郡まんのう町中通 838 番地)

持参物 服装

(必須) 筆記用具
(任意) カメラ、チョウの図鑑
野外を歩ける服装

参加費 定員 対象

無料
先着35名まで(事前申込み優先)
高校生以上が望ましい

問合先

NPO 法人みんなでつくる自然史博物館・香川
電話: 070-4073-0989
E-mail: minnadetsukuru@lime.plala.or.jp